








保護者などからの事業所評価の集計結果（公表）

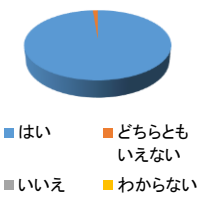
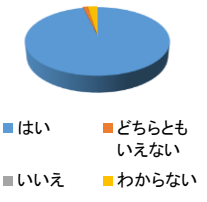




公表： 令和6年3月31日

事業所名 海老名市立わかば学園（児童発達支援）

保護者等数（児童数） 152 回答数 80 割合 52.6%

	質問	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない		ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていますか	78	2	0	0	<p>■ はい ■ どちらとも いえない ■ いいえ ■ わからない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・広々とした環境で子どもたちも伸び伸び過ごせている ・広くていい。精一杯身体を動かせる。 ・各教室の運動スペースがもう少し広いと望ましい ・現状の人数に対しては確保されていると思うが、人数が増えると狭いと感じると思う 	<ul style="list-style-type: none"> ・曜日やクラスによっては狭いと感じることもありますが、体育館や他の教室も上手に活用していきます。
	② 職員の配置数や専門性は適切ですか	68	7	2	3	<p>■ はい ■ どちらとも いえない ■ いいえ ■ わからない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・専門性があるのかないのかは分かりませんでした。 ・配置は足りていない。相談できる職員を職員室に配置してほしい。 ・年少クラスは母子通園なので手厚いが、年中年長クラスは先生が少しバタバタしてしまうように思う ・学年が上がりクラス的环境が変わるので、慣れるまでの間だけでも先生を増員してほしい ・職員の数には足りていない。専門性は職員のスキルにムラがあると感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・経験が浅いことで不慣れな点があったかもしれませんが、実際の関わりや研修等を通して全職員のスキルアップを図っていきます。 ・クラス替えなどの後は、フォロースタッフを多めに配置できるよう工夫していきます。
	③ 生活空間は本人にわかりやすい構造化された環境になっていますか。また特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達への配慮が適切にされていますか	77	0	0	3	<p>■ はい ■ どちらとも いえない ■ いいえ ■ わからない</p>	<p>同じ部屋での利用のため</p>	
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっていますか	72	7	0	1	<p>■ はい ■ どちらとも いえない ■ いいえ ■ わからない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが床に寝転がることが多いが、床が少しほこりっぽい。 ・同じ部屋での利用のため ・教室、トイレ、手洗い場はいつもきれいで気持ちよく使うことができている ・虫が苦手なのでゴキブリが出た時は驚きましたが、室内は清潔に保たれている ・エアコンのにおいが気になる ・いつも清潔で気持ちが良い。冬場での暖かく助かる 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日掃除機をかけておりますが、さらに清潔を保てるよう心がけていきます。 ・会館全体で定期的にエアコン清掃をしていますが、匂いに関しては会館を通じて業者にも申し伝えます。
	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されていますか	79	1	0	0	<p>■ はい ■ どちらとも いえない ■ いいえ ■ わからない</p>	<p>他事業所の支援計画を踏まえての内容になっているか疑問。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用頻度などが異なるため、同じ目標を設定できないことがあります。その都度保護者と相談しながら個別支援計画の見直しを図っていきます。
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない			

⑥	個別支援計画書には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されていますか	77	3	0	0	 <p>■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ ■ わからない</p>	個人に合わせてそれが設定されているのは分かりませんでした。	・保護者との面談を通して個別支援計画を作成するよう心がけていますが、お子さんに合っていないと感じる場合にはぜひお知らせください。
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない			
⑦	個別支援計画書に沿った支援が行われていますか	76	2	0	1	 <p>■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ ■ わからない</p>	・子どものペース、その日の気分や機嫌に合わせて行っている ・グループの中でできる個別はやってもらっている	・引き続き、お子さんに合わせた支援を提供できるように工夫していきます。
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない			
⑧	活動プログラム ^{III} が固定化しないよう工夫されていますか	74	6	0	0	 <p>■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ ■ わからない</p>	・家ではできない活動ばかりで良い刺激になっている	・引き続き、お子さん一人ひとりが楽しんで活動に参加できるようにプログラムを工夫するとともに、家庭での取り組みにつながるよう情報提供を行います。
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない			
⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、他の子どもと活動する機会がありますか	30	13	8	29	 <p>■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ ■ わからない</p>	・最初の説明で訪問できると説明を受けたが月1回の相談で充分だった。 ・わかば学園は月1回でそれ以外は幼稚園に通っている ・併用している子も参加できるタイミングがあるとより嬉しい	・ほとんどのお子さんが併行登園なので日頃から交流されていると思います。機会の少ない年長児（通園療育のみ）には交流保育の場を設けています。
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない			
⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか	79	1	0	0	 <p>■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ ■ わからない</p>		
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない			
⑪	提供される支援のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された個別支援計画を示しながら、支援内容の説明がありましたか	78	1	0	1	 <p>■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ ■ わからない</p>		
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない			
⑫	保護者に対して家族支援（保護者勉強会、ペアレント・トレーニング等）が行われていますか	33	11	5	31	 <p>■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ ■ わからない</p>	・行われるならぜひ参加したい。 ・定期的に勉強会がありとてもためになる。	・通園療育の方には定期的に勉強会を実施しています。 ・コロナ禍で実施を見送っていましたが、療育相談を利用の方も参加できる、わかばサロン（ピアカウンセリング）などを再開し、保護者支援の充実を図ります。
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない			

⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができていますか	79	1	0	0	 <p>■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ ■ わからない</p>	<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの先生がこどもの健康状態や発達の状況を理解して下さり、その子にあった対応、声掛けをしていただけてありがたい 	<ul style="list-style-type: none"> 親子登園をお願いしていますので、日頃から保護者の皆さんと積極的に話をさせていただき、共通理解を図るようにしています。
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない			
⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていますか	77	1	0	2	 <p>■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ ■ わからない</p>		
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない			
⑮	保護者会等の開催、行事等により保護者同士の連携が支援されていますか	33	9	8	30	 <p>■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ ■ わからない</p>	<ul style="list-style-type: none"> 保護者会など親の集いが多く、情報交換もできるので有難い。 月1回の個別相談のため 	<ul style="list-style-type: none"> 通園療育の方は保護者会や行事に参加していただく機会がありますが、月1日程度の療育相談の方には機会を作れていないのが現状です。
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない			
⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の対策が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか	74	3	0	3	 <p>■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ ■ わからない</p>	<ul style="list-style-type: none"> 先生の数が足りない時がたまにあるかな？と思う時がある 	<ul style="list-style-type: none"> ご相談がある時は、まず、クラス担当や相談担当者にお話しいただけると有難いです。内容に応じて相談時間等を調整いたします。 ご要望等にもできる範囲でお応えできるよう、職員間で情報共有いたします。
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない			
⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか	78	2	0	0	 <p>■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ ■ わからない</p>	<ul style="list-style-type: none"> 気持ちを尊重して対応していただいている 	
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない			
⑱	定期的にお知らせ、園だより、メール、ホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対する発信がありますか	59	3	3	15	 <p>■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ ■ わからない</p>		<ul style="list-style-type: none"> 通園療育の方には学園便りを発行しています。療育相談をご利用の方にも必要な情報はお便りを配布させていただきます。
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない			

	⑱	個人情報の取り扱いは十分注意されていますか	75	2	0	3			
非常時等の対応			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない			
	⑳	緊急時対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか	45	8	3	24		メールでも良いので各マニュアルを定期的に周知説明してほしい。	・契約及び更新時の説明と確認を徹底していきます。また、情報が更新された場合にも周知いたします。
			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない			
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか	42	6	4	28		・引き渡し訓練は日にちの告知は必要ないと思う。	・通園療育の方と職員は月1回の避難訓練を実施しています。緊急時には適切な誘導ができるよう日頃から準備していきます。 ・貴重なご意見ありがとうございます。告知なしの引き渡し訓練実施についても前向きに検討していきます。
満足度			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない			
	㉒	子どもは通所を楽しみにしていますか	76	2	0	2		<ul style="list-style-type: none"> ・通所間隔がめいってしまつたため。 ・行き渋りはひどいが、行ったら楽しんでいる ・「次はいつわかばに行くの？」と楽しみにしている。 ・とても楽しみにしている。一人ひとりの先生が我が子のこともしっかりと受け入れて下さるお陰で伸び伸びやうに過ごせている。我が子にとってわかばが大好きな場所になってくれて嬉しく思う ・学年が一番上になつたせいかプレッシャーなのかわからないが…友だちは遊びたいし、先生にも構ってほしい 	・お子さんに安心して楽しく通所していただけるよう、今後も環境調整と支援の質の向上に努めてまいります。
			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない			
	㉓	事業所の支援に満足していますか	76	4	0	0		<ul style="list-style-type: none"> ・年中くらいから地域の小学校支援級等の情報があると嬉しい。海老名市がフルインクルーシブを掲げたため少し不安なので、先生方はいつも子どもと親の心に寄り添ってくれ、安心して登園している。たくさん相談にもってもらい心強かった。 ・個別訓練は毎月行ってほしい。お休みの連絡をメールでできるようにしてほしい。 ・利用回数が少ないので、十分な支援を受けられているとは言い難い。 ・先生方はいつも子どもと親の心に寄り添ってくれ、安心して登園している。たくさん相談にもってもらい心強かった。 ・月1回の療育そだんなので子どもがどこまで何ができているのか、理解しているのかわかりづらい部分はある。家庭ではできないこともたくさん取り入れてもらっているので刺激が多くて嬉しい ・いつも丁寧に対応いただきありがとうございます ・子どもが楽しく通所しているので満足している。できることが増え、自信につながる支援をいろいろ考えて向き合ってくれていると感じる。 ・満足はしていますが、もう少し同学年との活動があれば良かった。 ・いつも子どもの気持ちを汲み取っていただき、伸び伸びと本人の成長につながる対応を職員の間で共有して安心して通園できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・療育相談や訓練の回数に関しては思うように増やすことができません。こどもセンター内の親と子の相談支援事業が充実したこともあり、さらに学園の利用希望者が増えているのが現状です。海老名市障がい福祉課とも協議しながら、受け入れの方法を変更するなど、必要な支援が提供できるよう調整を図って行きます。 ・就学に向けての情報を必要な時期に提供できるよう、情報収集に努めます。 ・欠席の連絡方法については、学園としても課題に感じていますので、前向きに検討していきます。

i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、何をやるのか子ども本人がわかりやすい配置や工夫の事です。

ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び、達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画の事です。これは事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

iii 「活動プログラム」は、事業所の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動の事です。子どもの特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

iv 「ペアレント・トレーニング」は保護者が子どもの行動を観察して特性を理解したり、特性を踏まえた褒め方等を学ぶことより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。